

令和6年2月12日(月)

佐渡未来講座×脱炭素セミナー
～家計にやさしいエコのすすめ～



今地球はどうなっているの ～ゼロカーボンに取り組もう～

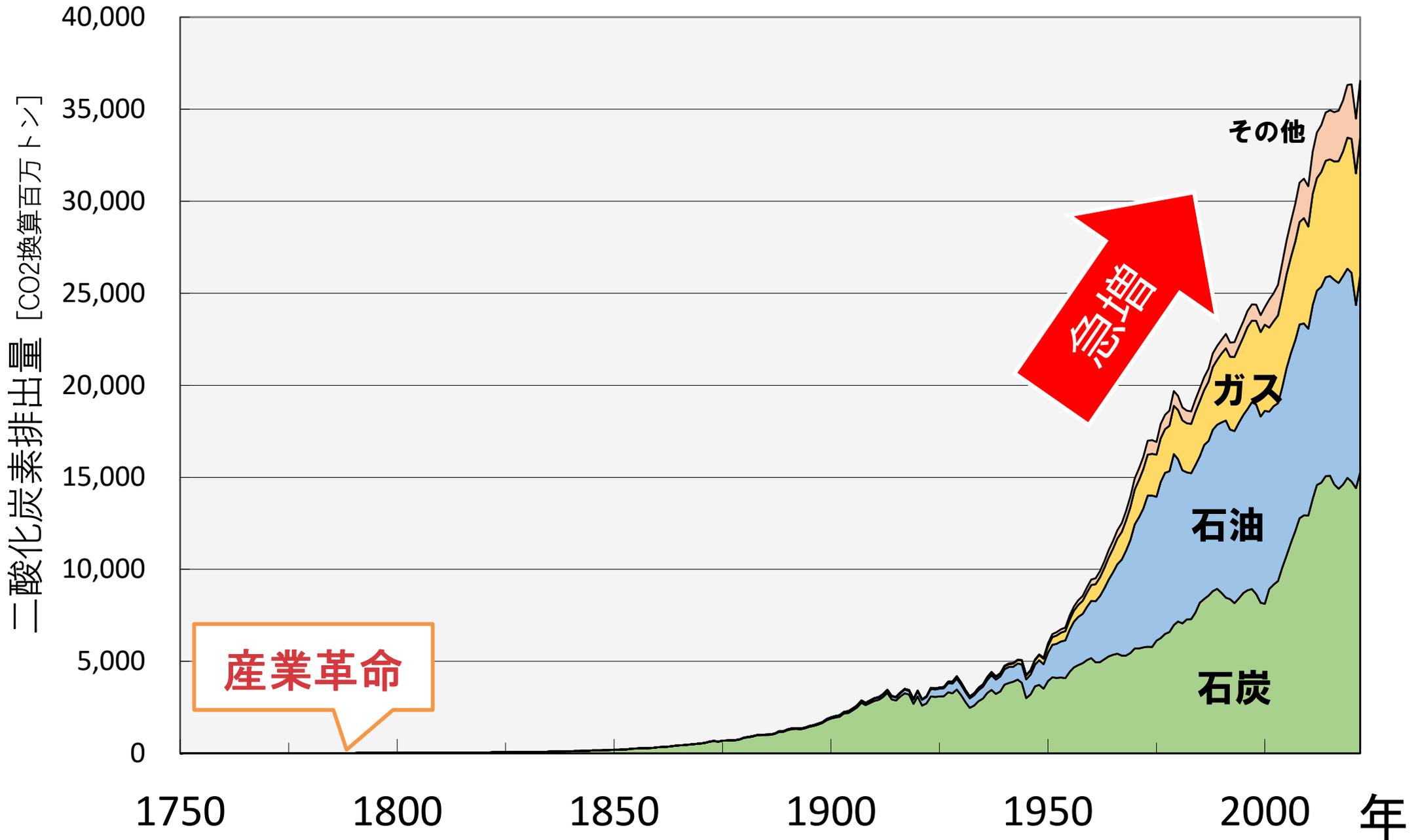
新潟県地球温暖化防止活動推進センター
センター長 米田 和広

地球温暖化の要因について

人間の影響が大気、海洋及び陸域を温暖化させてきたことには疑う余地がない

- * **人間の影響**とは、化石燃料（石油・石炭等）を燃やしたり、森林等の伐採によって吸収源が減少することで、「温室効果ガス」が増えてしまっていること

燃料別に見る世界の二酸化炭素排出量の推移



～2000年 オークリッジ国立研究所
2000年～ 国際エネルギー機関(IEA) からデータ入手し作成

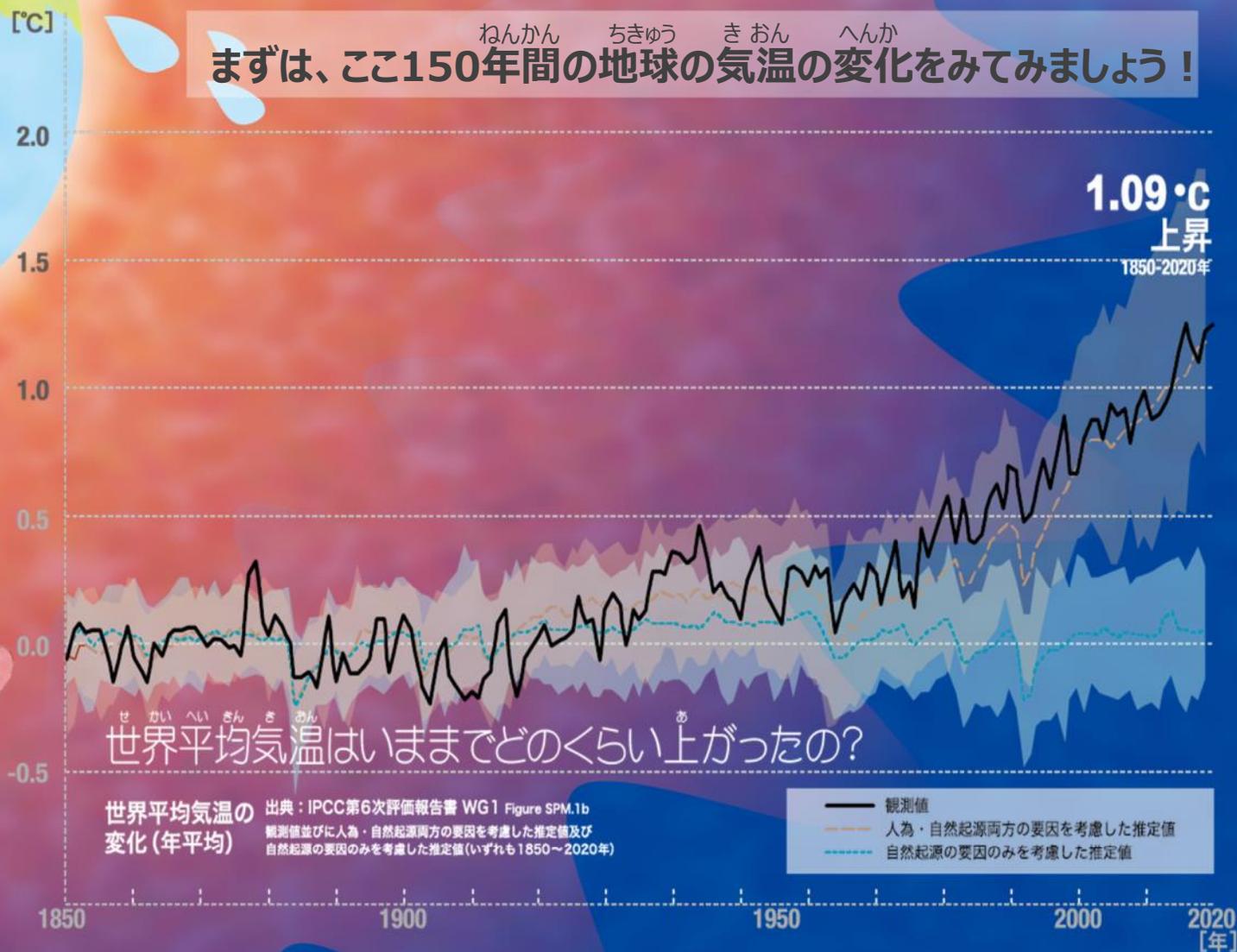
ちきゅう おんだんか わたし ちきゅう
地球温暖化によって、私たちの地球は、いま…①

きおん じょうしょう
＜気温の上昇＞

ねんかん ちきゅう きおん へんか
まずは、ここ150年間の地球の気温の変化をみてみましょう！

なんと!!

ちきゅう きおん
いままでに地球の気温は
やく 1℃
約1℃あがってしまった！



県内で既に現れている気候変動と21世紀末の予想

<気温>

新潟県内の平均気温は100年間で1℃前後上昇 (出典：気候変化レポート2018)

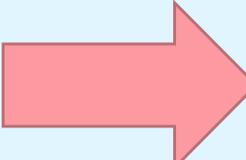
(新潟;1.4℃ 高田;1.7℃ 相川;0.9℃)

日本全体は1.24℃ (出展：気候変動監視レポート2019)

世界では1.09℃ (IPCC第6次第1作業部会報告書)

<高田気象観測所>

<新潟県>

	平年	現に現れている変化		21世紀末の予想結果
平均気温 (℃)	13.9℃	100年当たり1.7℃上昇	追加対策を採らないと…  (2℃上昇シナリオでは…)	現在より約4.5 (2)℃上昇
猛暑日の日数	5.3日	10年当たり0.5日増加		〃 約18 (2)日増加
真夏日 〃	45.5日	—		〃 約51 (14)日増加
熱帯夜 〃	4.6日	〃 0.4日増加		〃 約48 (9)日増加
冬日 〃	51.1日	〃 3.9日減少		〃 約54 (23)日減少

出典：気象庁HP「過去の気象データ検索」、新潟地方気象台HP「北陸地方の気候変化の特徴」、新潟地方気象台・東京管区気象台「新潟県の気候変動」

猛暑日：日最高気温35℃以上
真夏日：日最高気温30℃以上
熱帯夜：日最低気温25℃以上
冬日：日最低気温0℃未満

21世紀末予想

- ・上越市の年平均気温は現在の鹿児島と同程度に
- ・夏は、日中30℃以上、夜間25℃以上が当たり前に
- ・冬は、氷点下となる日がほとんどなくなる

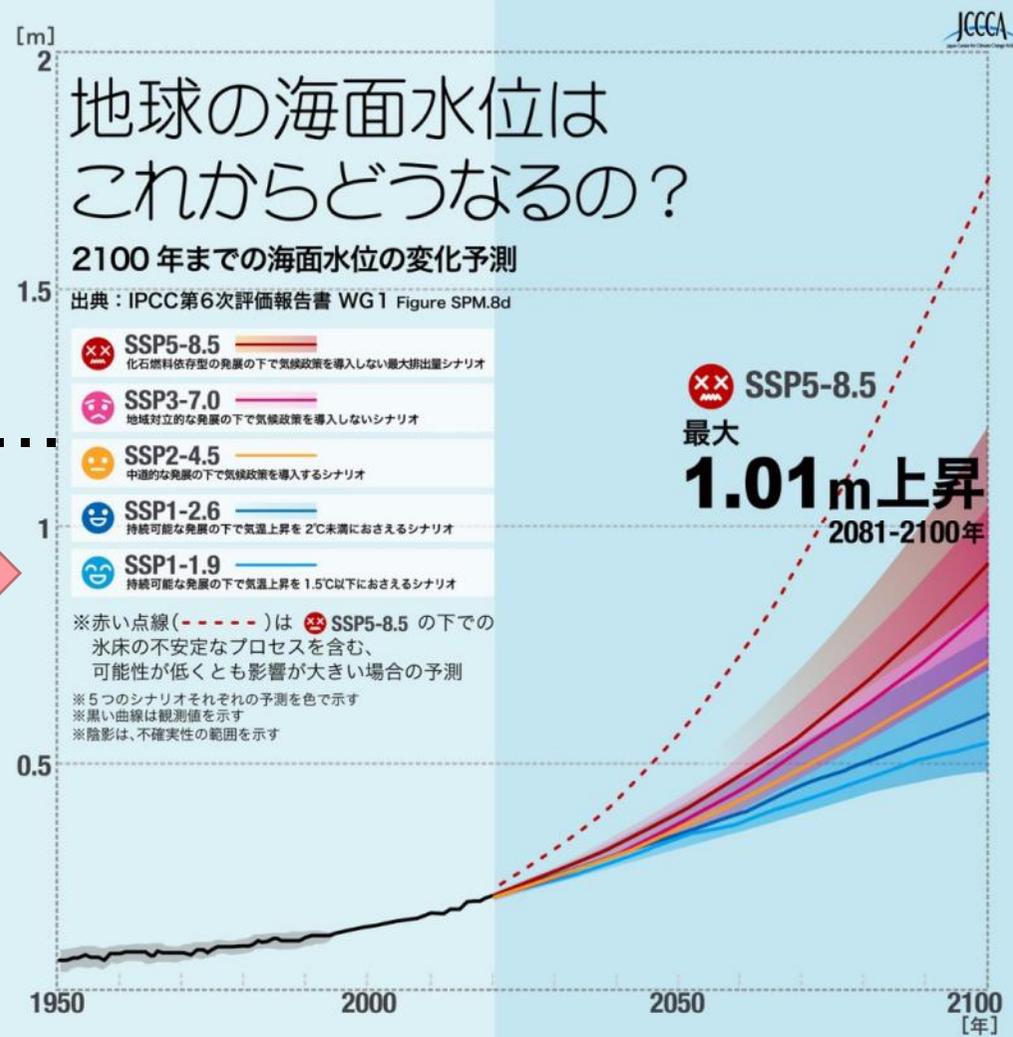
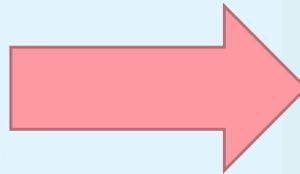
県内で既に現れている気候変動と21世紀末の予想

日本近海の海水温も上昇傾向

100年あたり1.14℃上昇



追加対策が採られないと

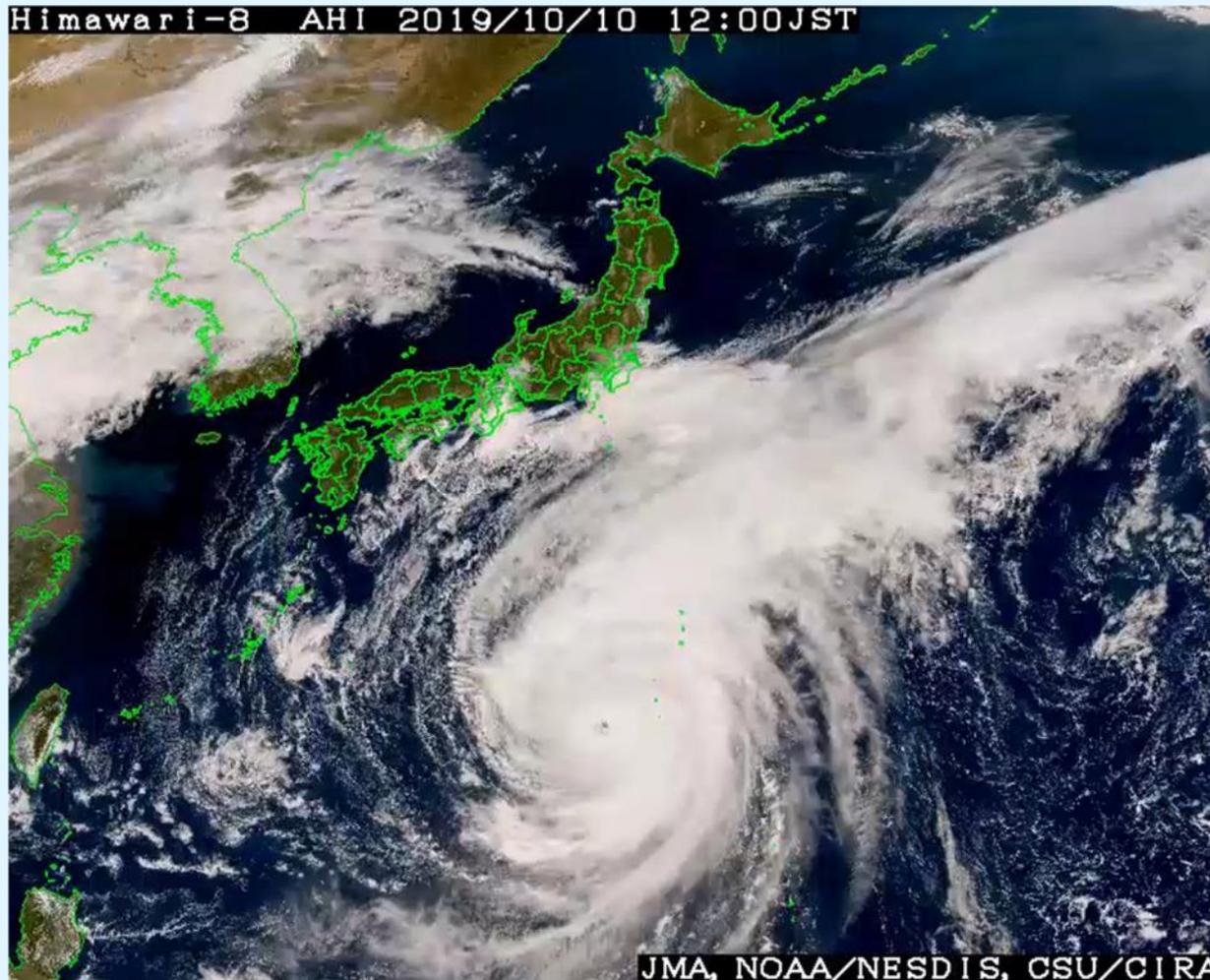


日本近海の海域平均海面水温 (年平均) の長期変化傾向 (°C/100年)

2020年3月10日発表
気象庁地球環境・海洋部

新潟でも短時間に起こる大雨・大雪、台風が生活を脅かしています

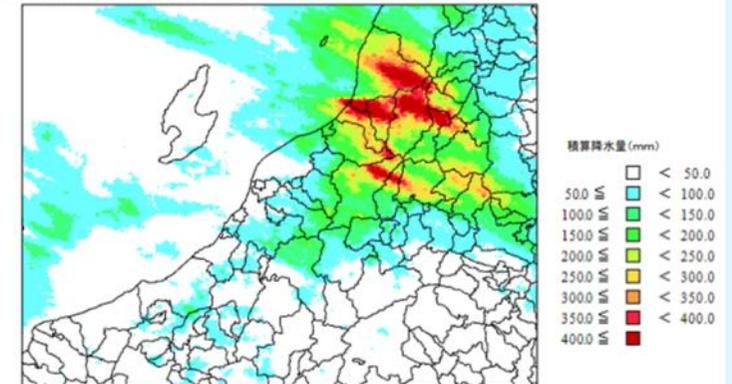
令和元年台風第19号



令和4年8月3日からの大雨

○解析雨量による積算降水量分布図

令和4年8月3日3時～8月5日5時



※解析雨量とは、気象レーダーとアメダス等の地上の雨量計により観測されたデータを組み合わせ、1km四方ごとに過去1時間雨量を解析したものです。実際の雨量と異なる場合がありますので留意願います。

5



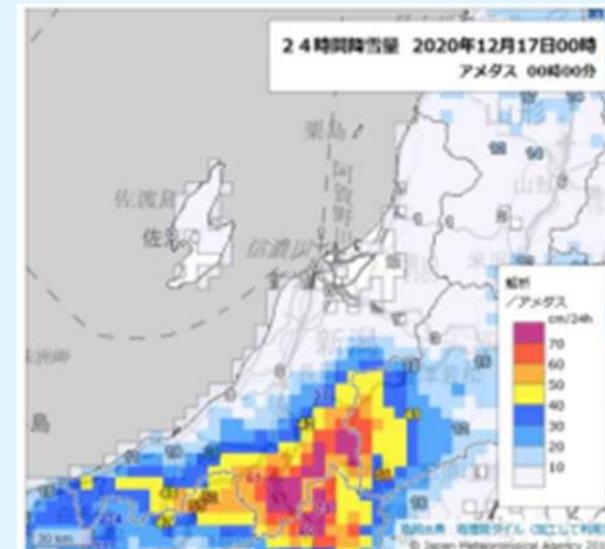
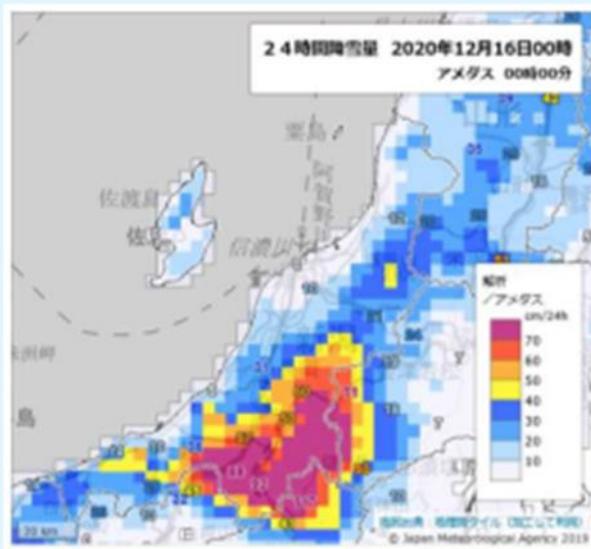
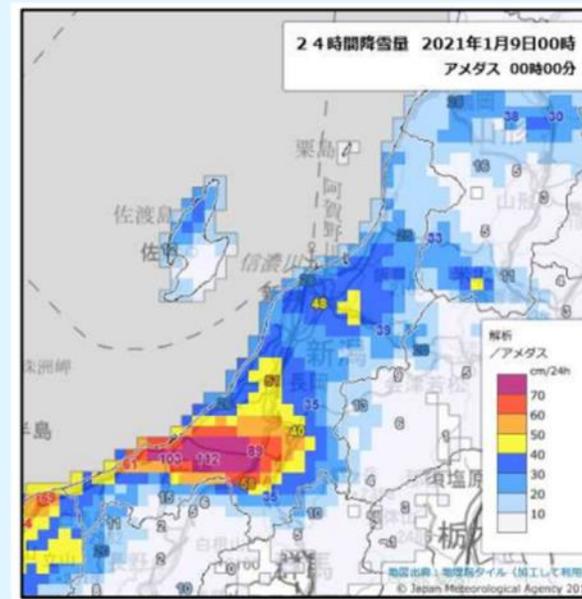
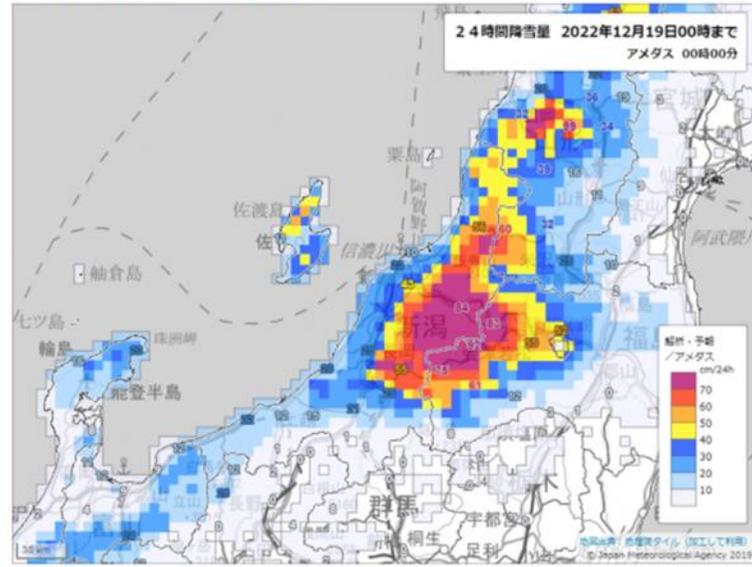
信濃川水系魚野川（南魚沼市姥島新田）

出典) 動画：気象庁ウェブサイト (https://www.jma-net.go.jp/sat/himawari/obsimg/image_typh.html#obs_j20191013)
 写真：新潟県 令和元年台風第19号による被害状況より加工して作成

新潟でも短期間で起こる大雨・大雪、台風が生活を脅かしています

24時間で1メートル前後の降雪が3年連続で発生

解析降雪量(24時間降雪量)



暑熱が熱中症の危険を高め、稲作の品質にも影響

新潟県の熱中症による救急搬送状況

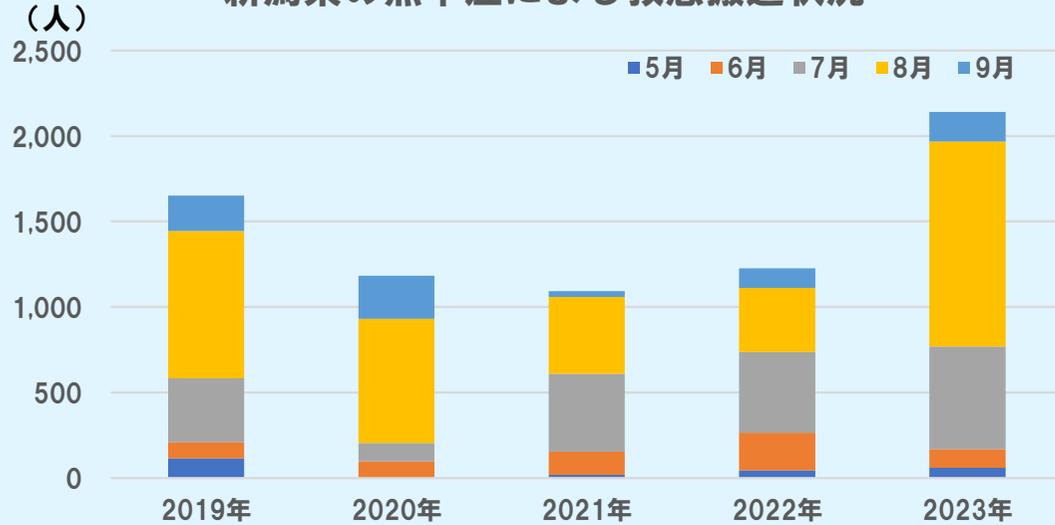


表 新潟県の主要品種の1等級比率推移(単位: %)

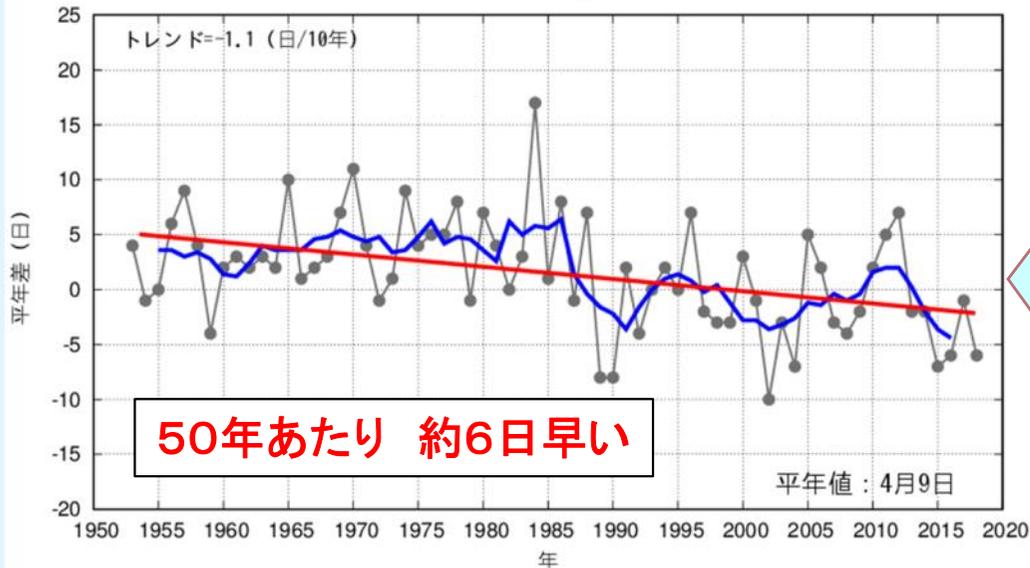
年産	コシヒカリ	こしいぶき	ゆきん子舞	新之助	水稻うるち
2023	5.0	14.0	61.6	94.7	15.6
2022	80.3	54.7	87.9	97.7	73.9
2021	87.5	64.8	87.4	88.0	78.7
2020	69.2	88.0	88.9	98.0	73.5
2019	25.0	49.7	61.6	98.6	34.6
2018	80.9	80.0	87.7	95.6	78.6
2017	86.3	87.3	92.4	93.3	85.0
...
2010	20.3	17.9	51.3	—	20.3
2009	91.0	91.0	90.2	—	90.1

出典) 2023 (R5.12月現在) 年産は農林水産省公表速報値、2022年以前は農林水産省公表確定値

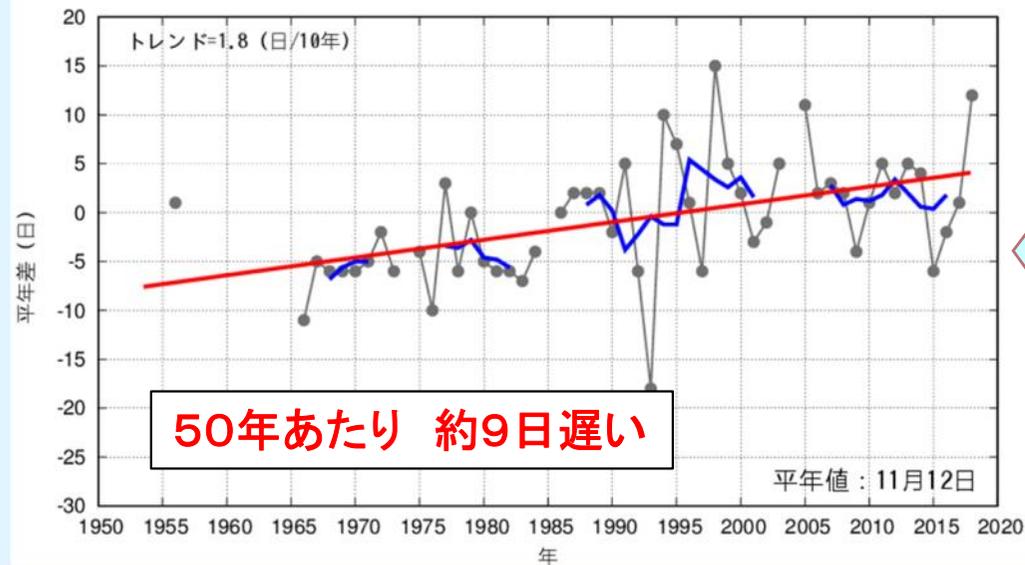


県内の気候変動の生態系への影響

新潟のさくらの開花日の平年差



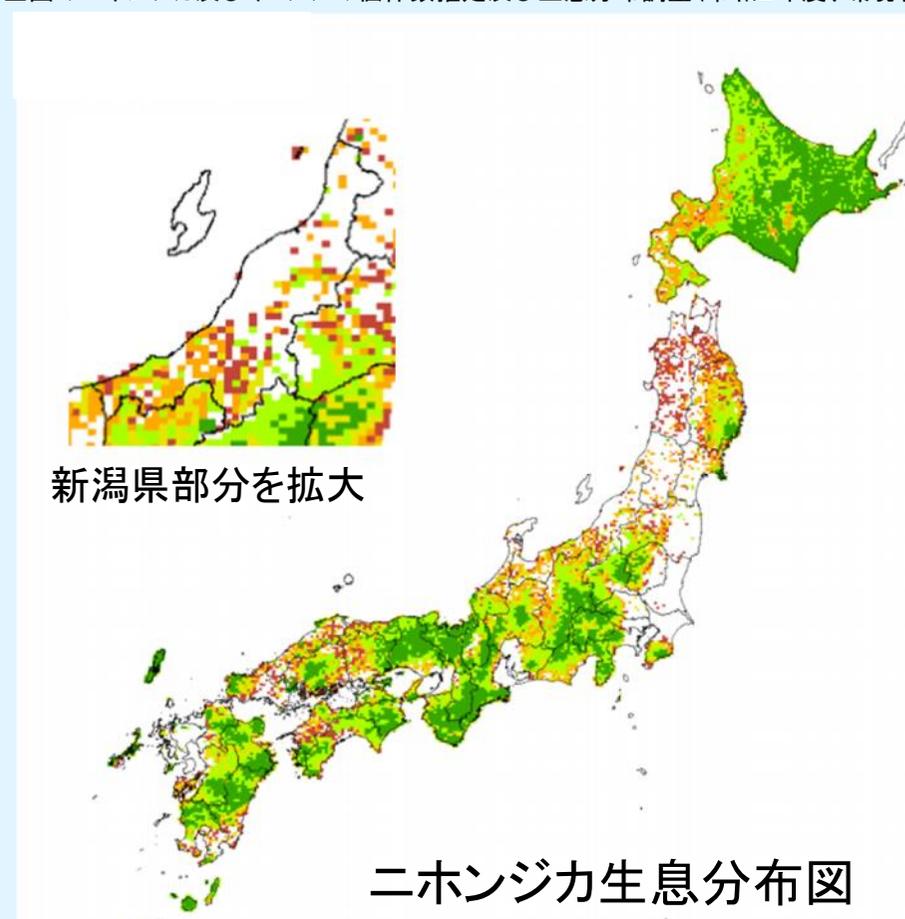
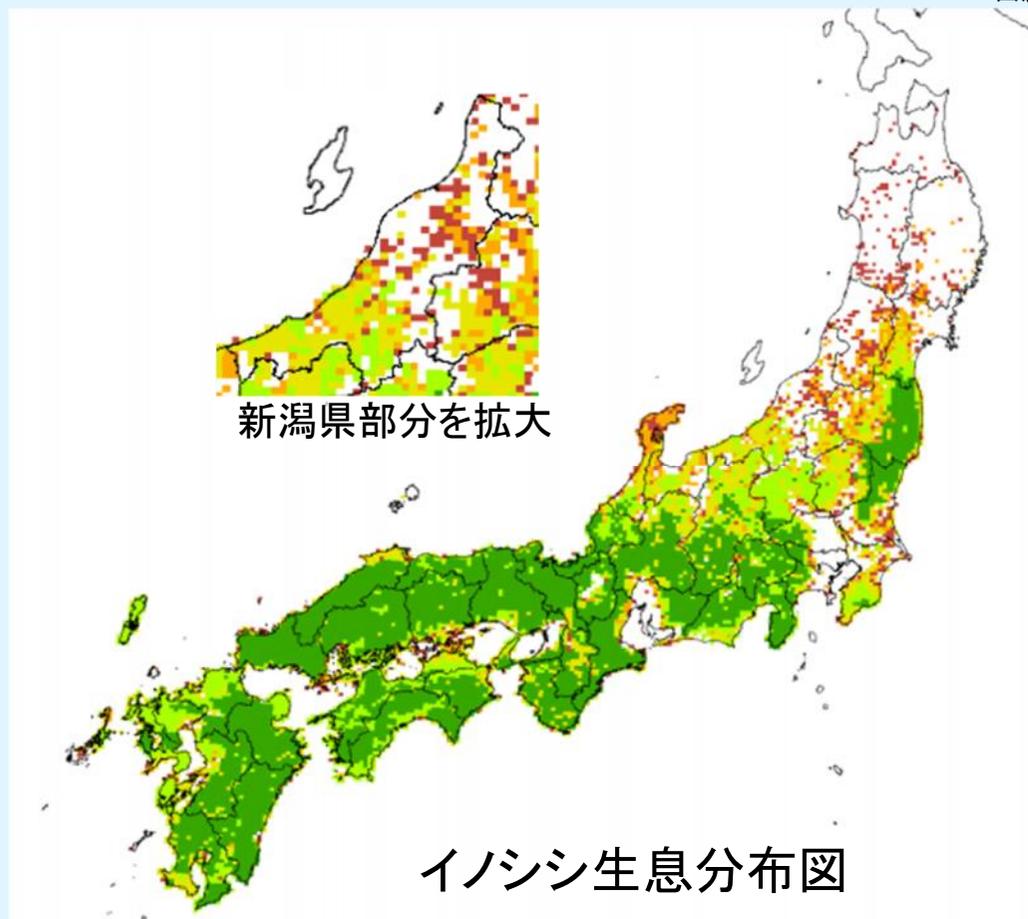
新潟のかえでの紅葉日の平年差



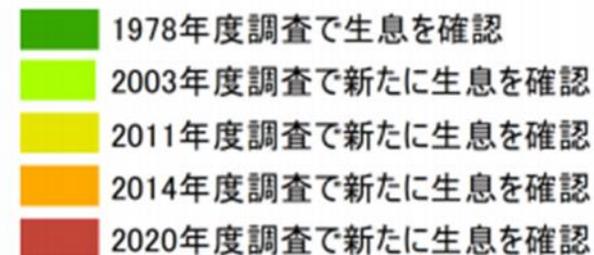
(出典：気候変化レポート2018—関東甲信・北陸・東海地方—)

県内の気候変動の生態系への影響

出展: 全国のニホンジカ及びイノシシの個体数推定及び生息分布調査(令和2年度、環境省)



**イノシシ・ニホンジカの生息域が北上
農作物被害が発生・増加**



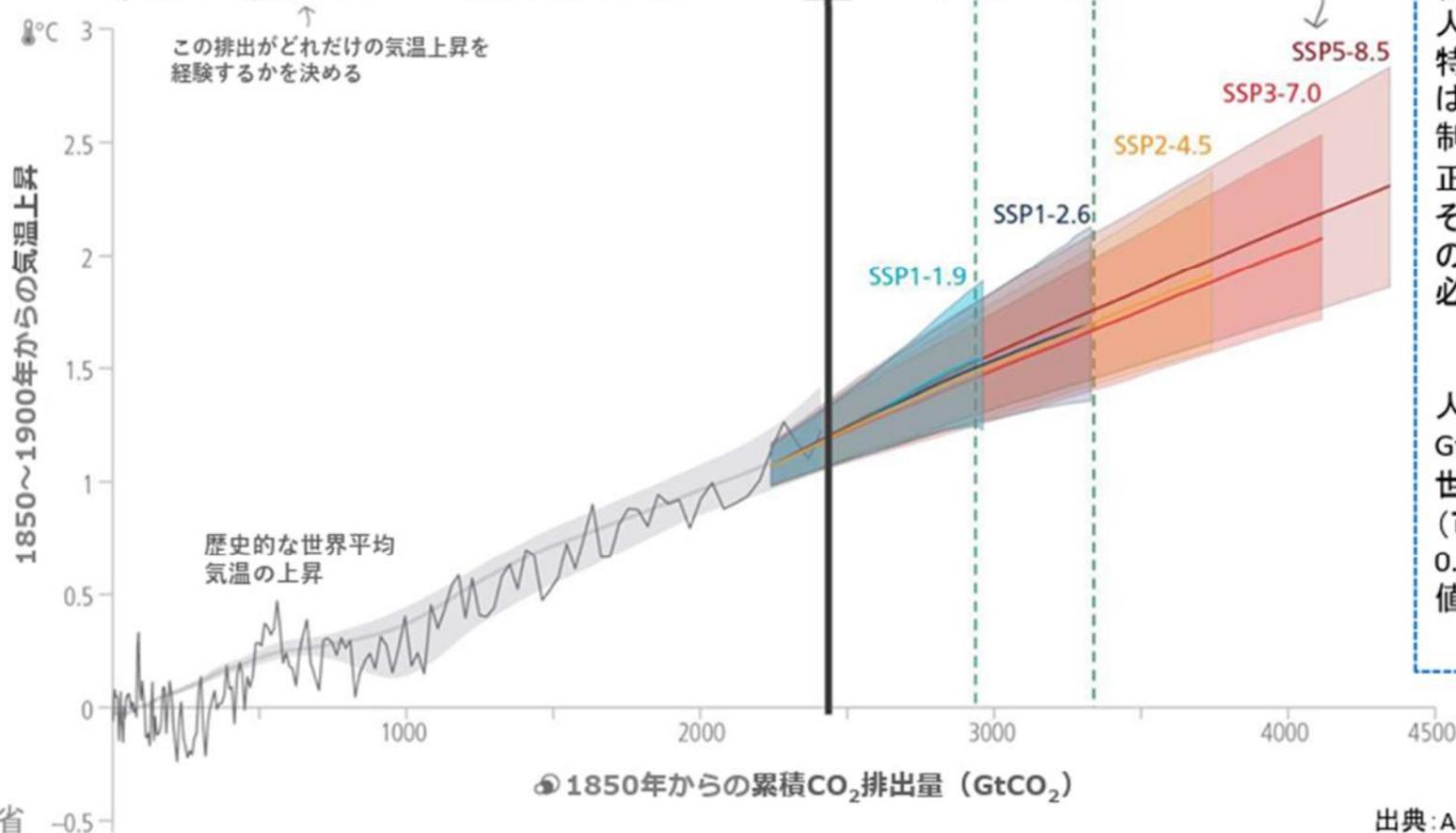
温暖化を抑制するにはCO₂排出量正味ゼロが必要

- 人為的な地球温暖化を抑制するには、CO₂排出量正味ゼロが必要である。
- 温暖化を1.5°C又は2°Cに抑制しうるかは、主にCO₂排出量正味ゼロを達成する時期までの累積炭素排出量と、この10年の温室効果ガス排出削減の水準によって決まる(確信度が高い)。

(AR6 SYR SPM B.5)

世界平均気温の上昇は累積CO₂排出量と相関関係がある。CO₂排出1トン毎に世界の温暖化が進む

b) 累積CO₂排出量と2050年までの気温上昇



物理化学的な視点から、人為的な地球温暖化を特定の水準に抑えるには、累積CO₂排出量の抑制、少なくともCO₂排出量正味ゼロの達成、そしてその他の温室効果ガスの排出量の大幅削減が必要である。

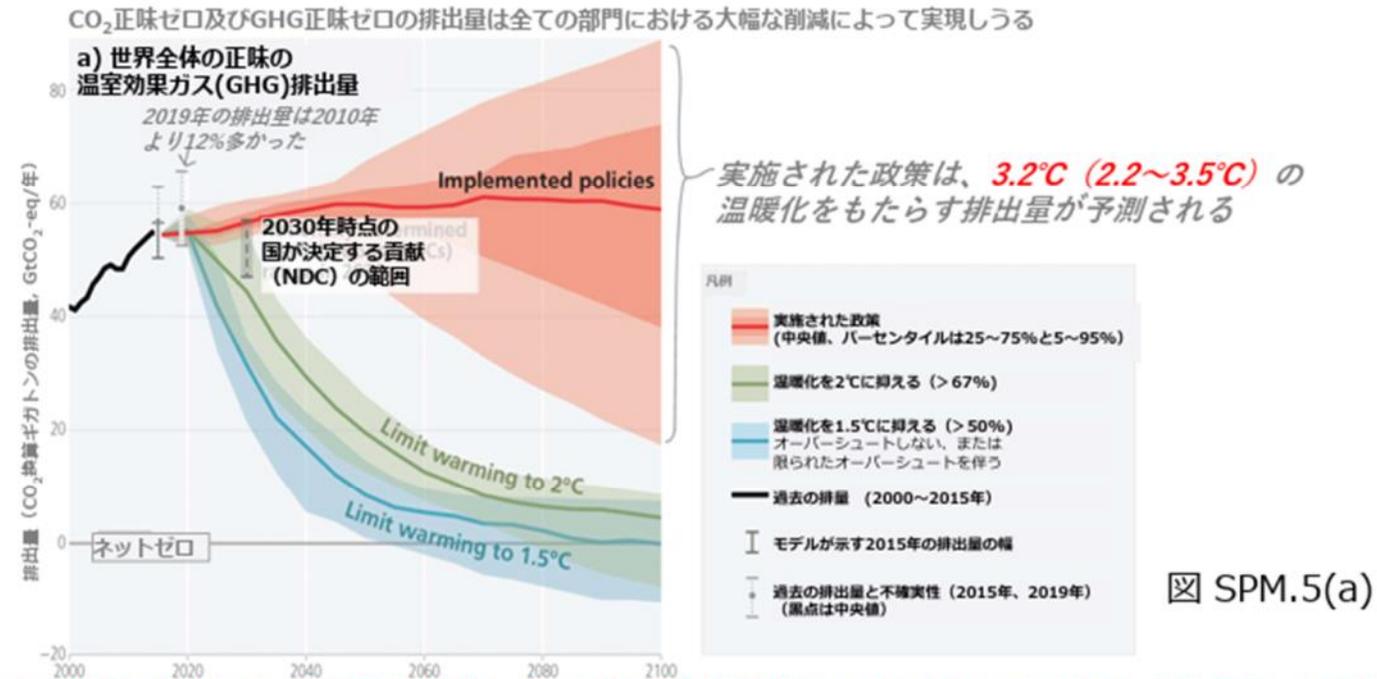
(AR6 SYR SPM B.5.1)

人間の活動によって1000 GtCO₂排出されるごとに、世界平均気温は0.45°C (可能性が高い範囲が0.27~0.63°Cの最良推定値)上昇する。

(AR6 SYR SPM B.5.2)

AR6統合報告書の主なメッセージ（緩和の経路）

◆ 温暖化を1.5°C又は2°Cに抑えるには、この10年間に全ての部門において急速かつ大幅で、ほとんどの場合即時の温室効果ガスの排出削減が必要であると予測される。世界の温室効果ガス排出量は、2020年から遅くとも2025年までにピークを迎え、世界全体でCO₂排出量正味ゼロは、1.5Cに抑える場合は2050年初頭、2°Cに抑える場合は2070年初頭に達成される。



温暖化を1.5°C又は2°Cに抑える経路における温室効果ガス（GHG）及びCO₂削減量（2019年比）

		2019年の排出水準からの削減量(%)			
		2030	2035	2040	2050
オーバーシュートしない又は限られたオーバーシュートを伴って温暖化を 1.5° C(>50%)に抑える	GHG	43 [34-60]	60 [48-77]	69 [58-90]	84 [73-98]
	CO ₂	48 [36-69]	65 [50-96]	80 [61-109]	99 [79-119]
温暖化を 2° C(>67%)に抑える	GHG	21 [1-42]	35 [22-55]	46 [34-63]	64 [53-77]
	CO ₂	22 [1-44]	37 [21-59]	51 [36-70]	73 [55-90]

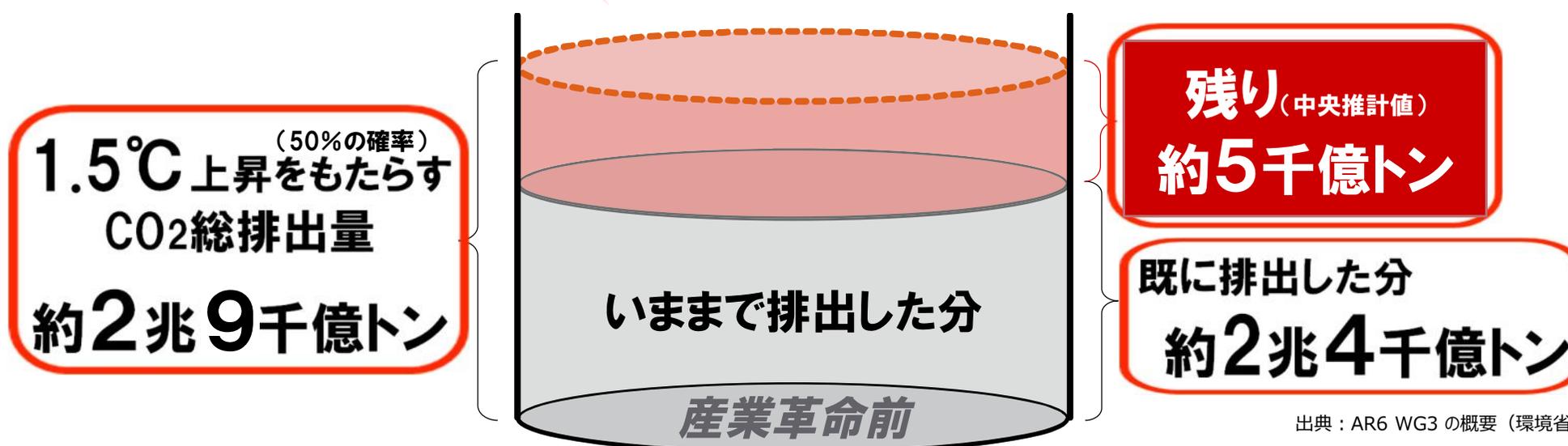
1. 5°C上昇を抑えるには

排出量は遅くとも2025年までにピーク(減少)に
10年間でCO2排出量の大幅な(約45%)削減
2050年頃にCO2排出実質ゼロ(カーボンニュートラル)

達成が必要

出典：AR6 WG3 政策決定者向け要約

過去10年(2010~2019)と同じ量(年間410億トン)の
CO2排出が続くと、**あと10年余**で到達



出典：AR6 WG3 の概要 (環境省HP)

気候変動を抑えるための取組

COP21 パリ協定(2015年12月)



写真出典：気候変動枠組条約事務局

- 世界的な平均気温上昇を、産業革命以前に比べて**2℃よりも十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力する。**
- 今世紀後半に温室効果ガスの排出と吸収をバランスさせ、**実質ゼロを目指す。**

⇒先進国だけでなく、途上国も参加して、世界共通の目標として合意

COP26 グラスゴー気候合意(2021年11月)

- 気温上昇を1.5℃に制限するための努力を継続することを決意

「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロ」 (ゼロカーボン、カーボンニュートラル、脱炭素社会)

主要各国の削減目標

	2030年中期目標	2050年長期目標 温室効果ガス排出ネットゼロ
英	2030年に▲68%以上(1990年比)	表明
EU	2030年に▲55%以上(1990年比)	表明
加	2030年に▲40~45%(2005年比)	表明
日	2030年度に▲46%以上(2013年比)	表明
米	2030年に▲50~52%(2005年比)	表明
中	2030年までに排出量を削減に転じさせる、 GDPあたりCO2排出量を▲65%以上(2005年比) 2026~2030年で石炭消費を段階的に減少させる	2060年まで 表明

※ 期限付きカーボンニュートラル表明国地域 154(世界GDPの約90%)
COP26(2021年11月)時点



新潟県(令和2年9月)
気候非常事態宣言、実質ゼロの表明

県内表明15市町村(R2年2月~5年12月)

佐渡市、粟島浦村、妙高市、
十日町市、新潟市、柏崎市、
津南町、村上市、新発田市、
胎内市、小千谷市、燕市、
加茂市、上越市、長岡市

COP28の成果 (ドバイ 2023.11.30~12.13)

<グローバル・ストックテイク(GST)に盛り込まれた概要>

- 1.5°C目標の達成に向けて2025年までに排出量のピークアウト
- 全ガス・全セクター(経済全体)を対象とした野心的な排出削減
- 各国の判断・事情等を考慮して行われる世界的努力への貢献
 - ・ 2030年までに世界全体で再エネ発電容量3倍・省エネ改善率2倍
 - ・ 排出削減対策が講じられていない石炭火力発電の段階的削減に向けた取組の加速
 - ・ エネルギーシステムにおける化石燃料からの脱却
 - 脱却(移行) (transitioning away from fossil fuels) ×段階的廃止 (a fossil fuel phase out)
 - ・ メタンを含む非CO2ガスについて2030年までの大幅な削減の加速
 - ・ 交通分野の排出削減(インフラ整備やゼロエミッション車(ZEV)・低排出車の迅速な普及等)
 - ・ 非効率な化石燃料への補助のフェーズアウト 等
- 炭素市場メカニズムの実施加速
- 都市レベルの取組
- 持続可能なスタイルへの移行 等

日本でも今年から2035年に向けた新たな目標の検討が開始されると見込まれる

**1.5°C目標達成のためには
何をすればいいの？**

緩和(かんわ)策 と適応(てきおう) 策

温室効果ガスを

減らす

かん わ

緩和策

温暖化による
悪影響に

備える

てき おう

適応策

こちらを解説します

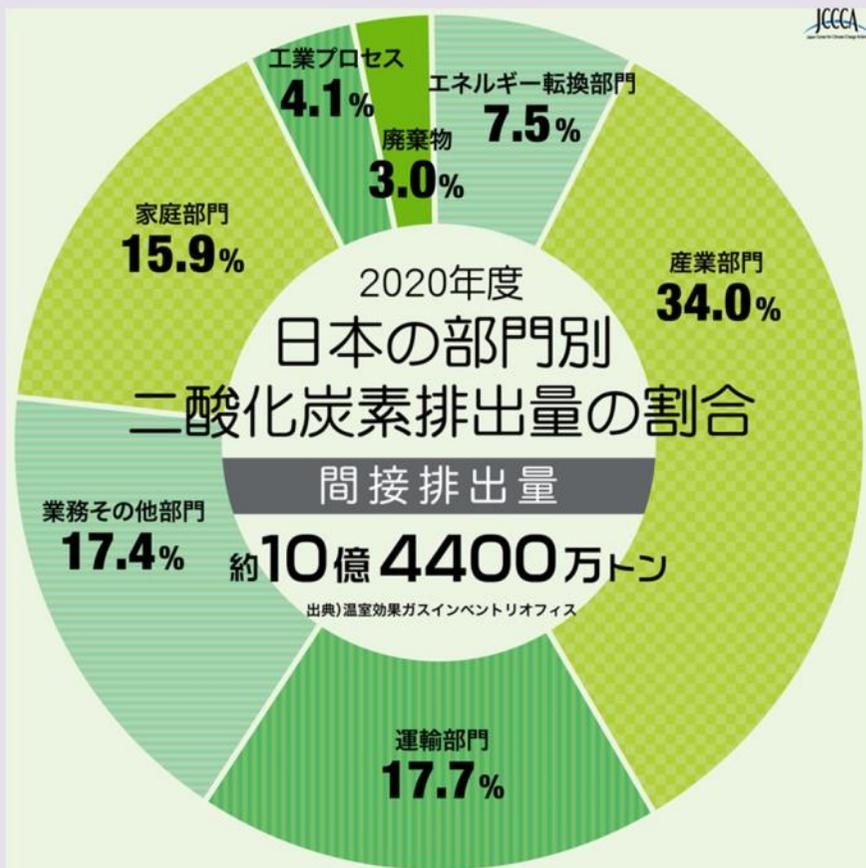
私たちは何をすればいいの？

～カーボンゼロに向けた方向性～

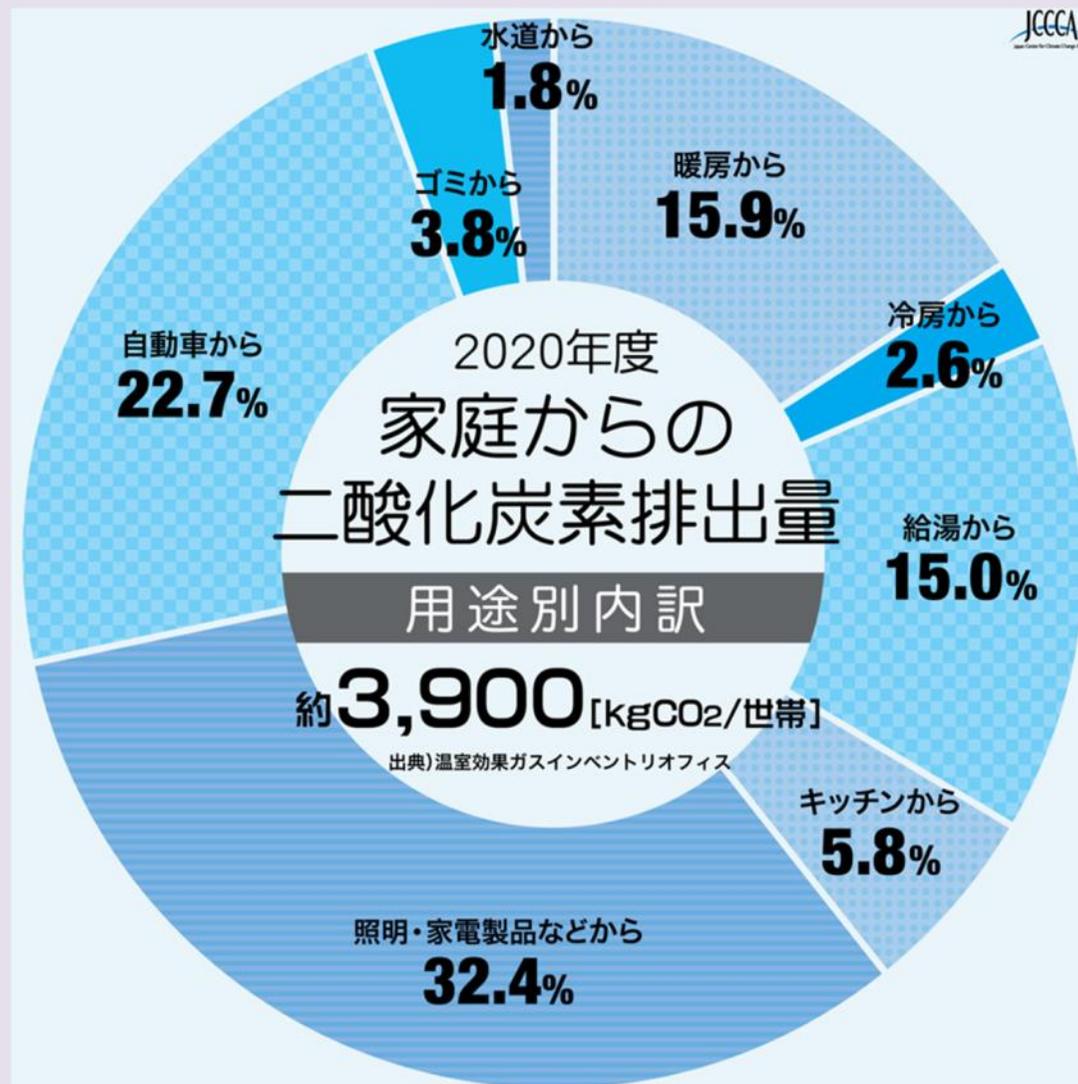
私たちが生活の中で多くのCO2を排出

→ 自分事としてカーボンゼロの取組を！！

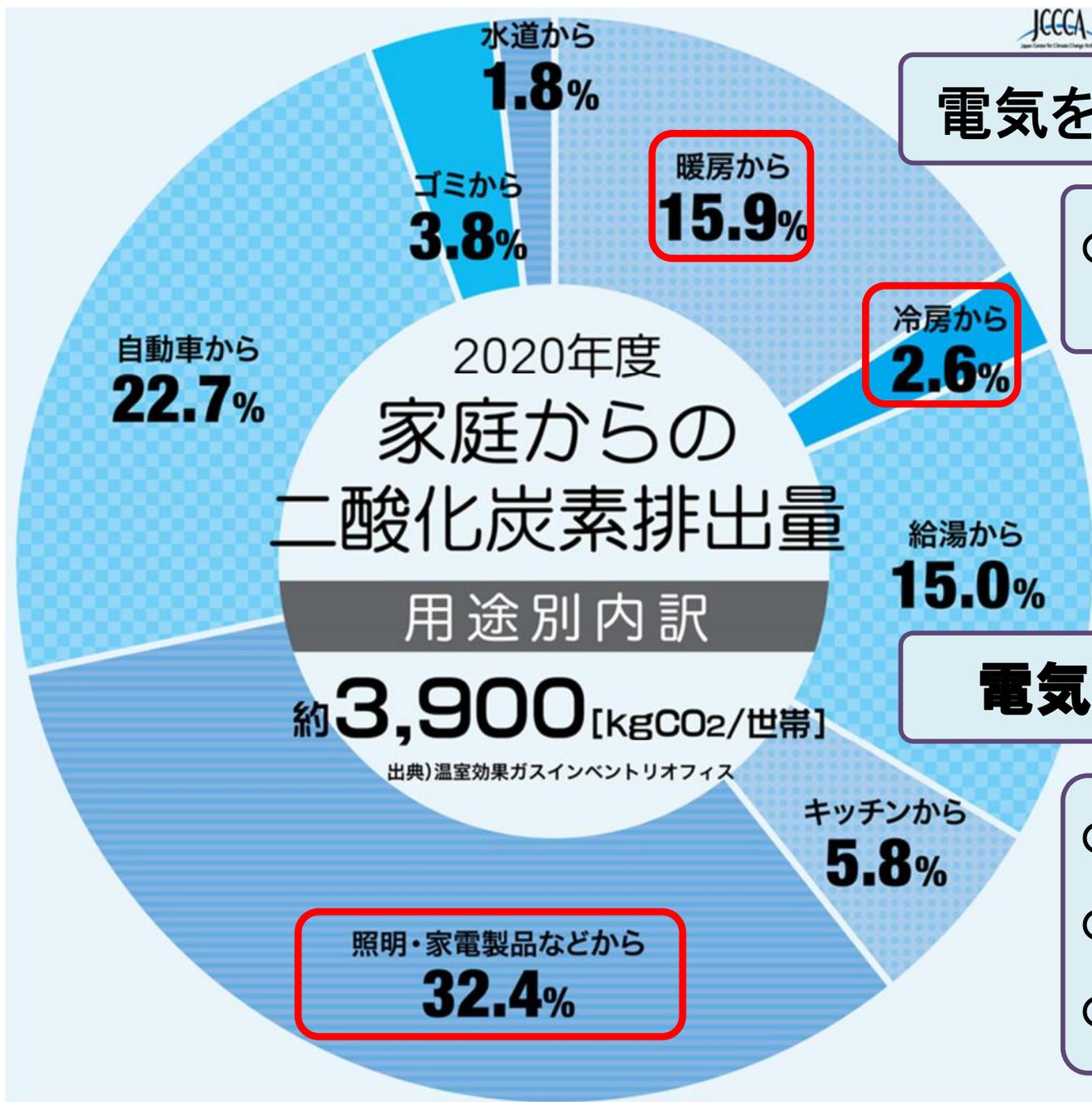
【部門別】



【家庭部門＋自家用車】



家庭(くらし)からのCO2削減・ゼロのイメージ



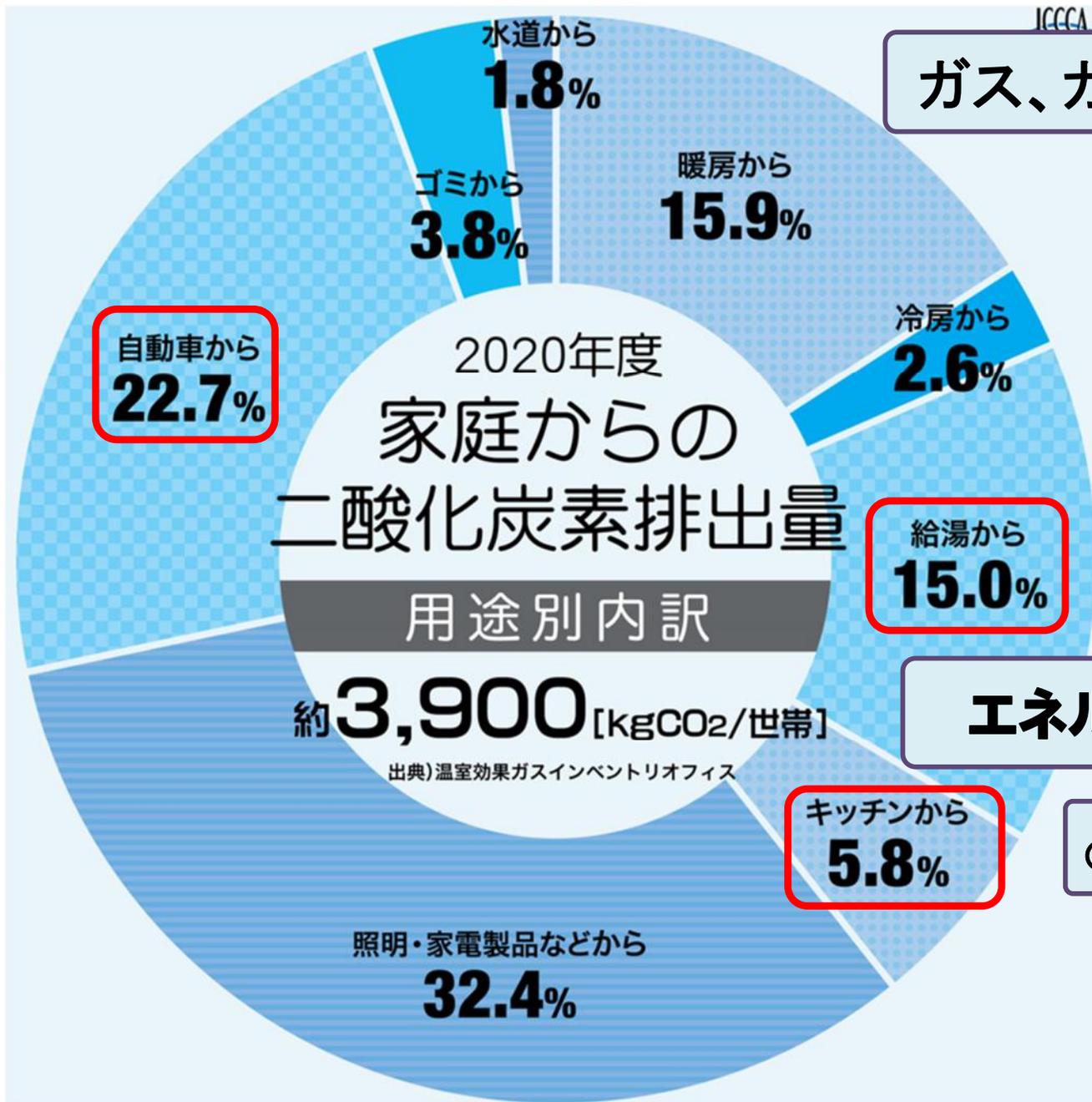
電気を使ってもCO2を出さない

- 再生可能エネルギーを主力電力に (太陽光発電)

電気使用の一層の省エネを

- 住宅の高断熱化(新築・リフォーム)
- 省エネ性能の高い機器へ買換
- 一層の省エネの実施(ソフト対策)

家庭(くらし)からのCO2削減・ゼロのイメージ



ICCCA
ガス、ガソリン、灯油から電気に

- 機器の電化等
 - ・エコキュート
 - ・IHコンロ
 - ・EV、FCV(次世代自動車) など

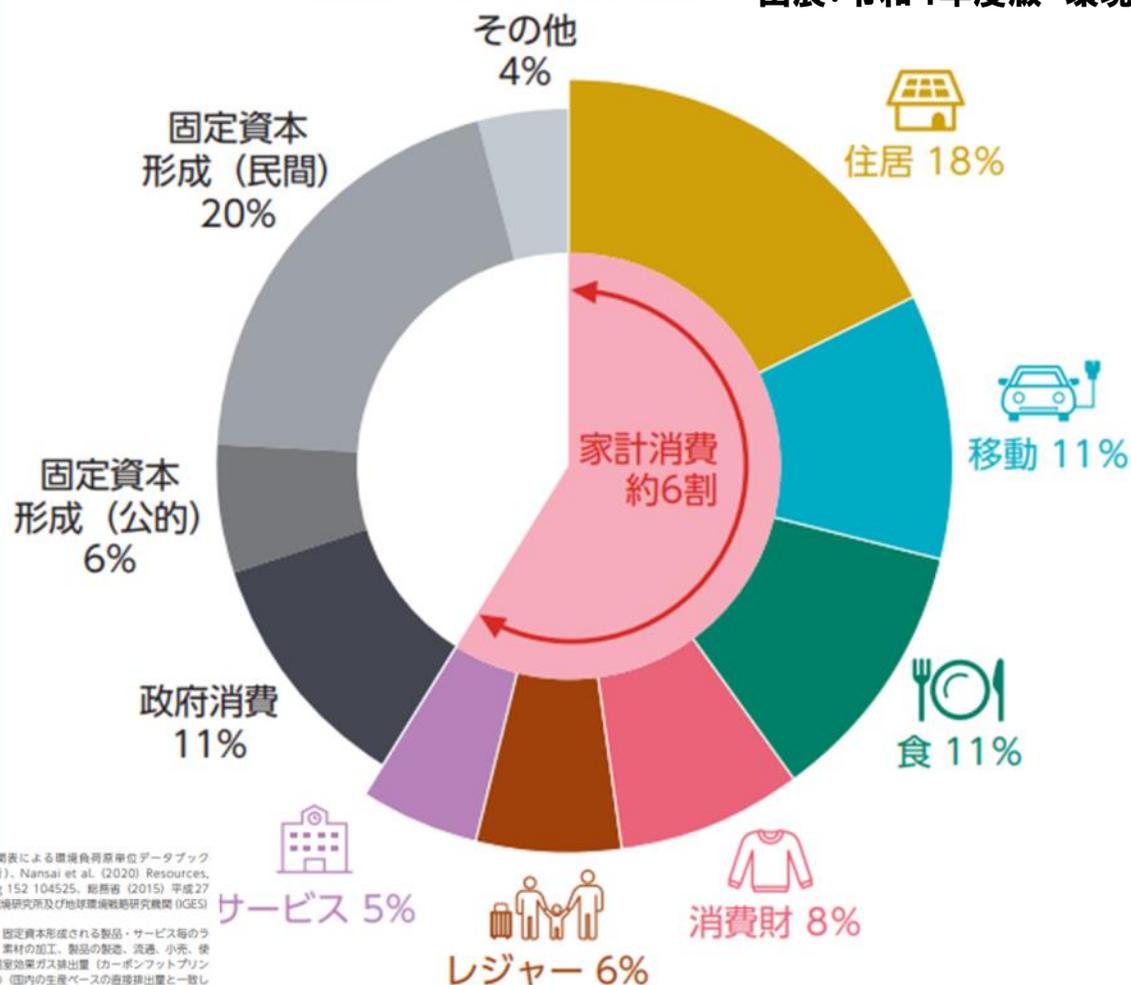
エネルギーの一層の省エネを

- 一層の省エネの実施(ソフト対策)

私たちが生活の中で利用する商品も 製造時に多くのCO2を排出

消費ベースでの日本のライフサイクル
温室効果ガス排出量

出展：令和4年度版 環境白書

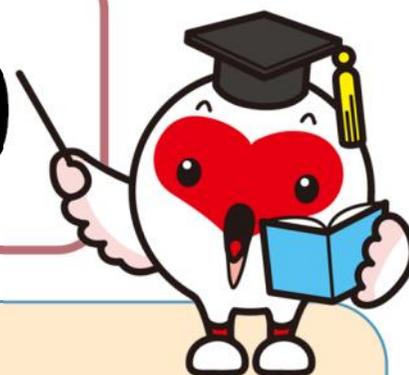


○ カーボンゼロの実現のためには、
家庭からのCO2排出をゼロにする
私たちの取組の他、
ライフスタイルを変革し、社会全
体の排出削減が必要

○ 需要側の対策とエンドユースサー
ビスの新しい提供方法によって、エン
ドユース部門における世界全体の
GHG排出量をベースラインシナリオに
比べて2050年までに40～70%削減
できる

資料：南齊規介（2019）産業連関表による環境負荷原単位データブック（3EID）（国立環境研究所）、Nansai et al. (2020) Resources, Conservation & Recycling 152 104525、総務省（2015）平成27年度産業連関表に基づき国立環境研究所及び地球環境戦略研究機関（IGES）にて推計
※各項目は、我が国で消費・固定資本形成される製品・サービス毎のライフサイクル（資源の採取、素材の加工、製品の製造、流通、小売、使用、廃棄）において生じる温室効果ガス排出量（カーボンフットプリント）を算定し、合算したもの（国内の生産ベースの直接排出量と一致しない）。

にいがたゼロチャレ30



温室効果ガス削減のため、

私たち一人ひとりが出来る**30**の取組

詳しくはツイッターで「にいがたゼロチャレ30」を検索



にいがたゼロチャレ30



温室効果ガスの排出を少しでも抑制し、将来の世代に自然豊かな環境を引き継いでいくため、私たち一人ひとりができる取組「にいがたゼロチャレ30」一緒にチャレンジしてみよう！



1 電気のムダ使いを減らそう！

明るい昼間の照明や使っていない部屋の照明は消しましょう。また、コンセントからプラグを抜くとか待機電力を抑えられます。



3 ポットや炊飯ジャーのムダな保温をやめよう！

保温は魔法瓶を利用しましょう。ご飯をたくさん炊いた場合は冷凍し、電子レンジで温めなおして食べましょう。



5 クールシェア・ウォームシェアをしよう！

涼しい場所や暖かい場所にみんなで集まりシェアすることで、冷暖房費を節約しましょう。(※感染症流行時には3密を避ける等を考慮)



7 お風呂は閉めかけずに入り、残り湯は有効活用しよう！

お湯が冷めないうちにシャワーを閉めかけ、閉めかけずに入ると、古いお湯を捨てずに済みます。残り湯は洗濯や車の水やり、掃除に活用しましょう。



10 冷蔵庫はゆとりのある収納！ムダな開け閉めはやめよう！

冷蔵庫を整理して食材の定位置を決めたり、開ける前に何を取出すか考えてムダのない開閉を心がけましょう。



12 ごみは分別しよう！

ごみは分別してリサイクルしましょう。処理費用・エネルギーを抑えることにつながります。



グリーンレヒさんの豆知識 ①

新潟県の実家庭の電力使用量(世帯あたり)は、47都道府県中12位。一人一人の意識が電力使用量削減につながるよ。(2019年度/経済産業省 都道府県別エネルギー消費統計より)

グリーンレヒさんの豆知識 ②

ごはん1杯分を保存する場合、炊飯ジャーで保温するより、冷凍して電子レンジで解凍した方が電気代は少なく済み、新潟のお米もおいしく食べられるよ。

6 水の出しっぱなしをやめよう！

シャワーの際やお皿を洗っている間、手を洗ったり、歯を磨いている間は、水をこまめに止めましょう。

8 髪はしっかりとタオルドライしよう！

髪はタオルでしっかりと水気をとり、ドライヤーの時間を短縮しましょう。

11 食品ロスを減らそう！

賞味・消費期限が切れる前、おいしい内に食べましょう。

13 マイボトル、マイバッグ、マイ箸、マイストローを使おう！

ペットボトルやレジ袋の購入は控え、使い捨てプラスチックの使用を減らしましょう。自分好みのデザインや機能があるものを使うことで、楽しみながらゴミを削減できます。

2 LED照明に替えよう！

寿命が長いLEDタイプの照明を使うことで、消費電力が少なくなります。



4 夏は室温28℃、冬は20℃を目安に冷暖房の温度設定を見直そう！

夏の冷房時は温度設定を1℃高く、冬の暖房は1℃低くすると約10%の消費電力削減になります。



グリーンレヒさんの豆知識 ③

水道水を送るためのポンプや、浄水・下水処理にもエネルギーを使うから、実は節水も省エネにつながるよ。

9 トイレを使わないときはフタを閉めよう！

暖房使用は、フタを閉め、便座から熱が逃げないようにしましょう。

グリーンレヒさんの豆知識 ④

新潟県一人当たりの食品ロス量(家庭系)は、毎日平均1つ分(約60g)、抑えたい1つ分と考えると、おもしろいけれど、国民全員と考えたらたくさん。新潟県では「残さず食べよう!にいがた県民運動」を進めているよ。(QRコードサイト参照)

グリーンレヒさんの豆知識 ⑤

新潟県はエコカーと一緒に「プラスチックごみの削減」の取組を進めているよ。みんなと一緒に取り組もう。(QRコードサイト参照)

14 宅配便はなるべく一回で受け取ろう！

日時の指定や置き配、コンビニ受け取りを利用して、再配達で使うムダなエネルギーを減らしましょう。



17 暮らしに樹木や木を取り入れよう！

木は調湿作用や一定の断熱性があります。おうちで植物や木を育てたり、夏はグリーンカーテンを活用することで快適に過ごせます。また、新潟県産材の製品を購入することで、県産の森を守ることにもつながります。



19 環境活動に参加してみよう！

町内や地域のゴミ拾い、植林活動に参加してみよう。温暖化対策や環境についてみんなでシェア・発信することで、取組の輪を広げられます。



22 家電の買換え時は省エネ商品を選びよう！

生活に欠かせない家電だからこそ、省エネラベル(★マークの多い)商品を選ぶと電気代もお得、温暖化防止効果も高くなります。



24 買いすぎに注意しよう！

食料品や衣服の買いすぎは、保管やゴミ処理・処分などで余計なエネルギーを使います。必要なもののみを必要な分だけ購入しましょう。



26 フリマやシェアリングサービスを活用しよう！

不要になってしまったものは、リサイクルショップへ販売したり、フリマやフリマアプリを活用してリユースを心がけましょう。



28 車内の不要な荷物はあそう！

車の燃費は荷物の重さに大きく左右されます。不要な荷物はあらかじめおろしてから運転しましょう。



15 省エネ、快適な住まいを考えてみよう！

「夏は涼しく、冬は暖かい」住まいを考えてみましょう。いま住んでいるおうちでも窓の断熱改修や内部を断熱することで、結露防止や冷暖房費の節約が、快適に、太陽光パネル設置も省エネにつながります。



18 環境にやさしい取組をしよう！

私たちが環境にやさしい企業や取組を知り、発信していくことは、間接的に環境を守ることにつながります。



20 学校や職場でも脱炭素に取り組んでみよう！

おうちでの取組とともに、日中活動をする場でもエコを心がけ、ゼロチャレ仲間を増やしていこう。学校で節電、職場で省エネ、通勤通学ではスマートムーブ、テレワークをすることもガソリンや時間の節約ができます。



23 食料品・日用品はパッケージについているマークに注目して購入しよう！

環境に配慮している商品には、それを伝えてくれるマークがついています。マークを商品選びの参考にし、「買っただけでエコ」に取り組みましょう。



25 サステナブルファッションを意識しよう！

衣服は適切なケアをし、長く使える愛着のわく服として大切にしましょう。また、環境に配慮された生産過程やエコ素材の服等、衣服の作り方も注目していきましょう。



27 公共交通機関や自転車、徒歩で移動しよう！

通勤やお出かけの際には、出来るだけ徒歩やバス、鉄道、自転車等を利用しましょう。



29 エコドライブを心がけよう！

車両距離にゆとりを、発進時はふんわりアクセル、減速時は早めのアクセルオフ、エンジンがかけたまま停車する「アイドリング」は避けましょう。



16 再エネ電気の購入を考えてみよう！

家庭の電気も、太陽光などの再生可能エネルギーで発電した電気を送るようになってきています。購入する電気を送るだけで温暖化対策につながります。



(※再生可能エネルギーCO2排出ゼロ、くり返し利用できるため、資源が枯渇しないエネルギー)

グリーンレヒさんの豆知識 ⑥

新潟県脱炭素ポータルサイトでは、エコ事業所や県内企業の脱炭素の取組を紹介しているよ。環境クイズや動画も載っているよで見てみよう。(QRコードサイト参照)

21 地産地消! 新潟の旬のものを食べよう!

地元新潟の旬のものを食べよう。フードマイレージ(=食料の輸送距離)を抑えたり、ピープルハラスメント等が必要とするエネルギーを減らすことができます。



グリーンレヒさんの豆知識 ⑦

新潟県内では、新潟県カーボン・オフセットシールマークのついた、環境にやさしい商品が販売されているよ。まちのお店で探してみよう。

グリーンレヒさんの豆知識 ⑧

服を1着つくるためには、約11杯分の水を消費し、ペットボトル1500ml約255杯分のCO2を排出してしまふんだ。服1着を大切に、環境省のサイト「サステナブルファッション」も見てみよう。(QRコードサイト参照)

グリーンレヒさんの豆知識 ⑨

新潟県には、レンタサイクル施設が21市町村83施設あるよ。上手に活用して自転車等新潟の気持ちいい風を感じよう。

30 自動車の購入・買換えにはエコカーを視野にいれよう!

燃費が向上するだけでなく、停車時は電源として使える自動車も開発されています。ぜひ、エコカーも選択肢に検討してみましょう。



グリーンレヒさんの豆知識 ⑩

新潟県の自家消費用太陽電池(1世帯当たり)は47都道府県中10位。車社会の新潟では、環境にやさしい車道やドライブを心がけることが大切だね。(新潟県100の指標<令和元年度>より)

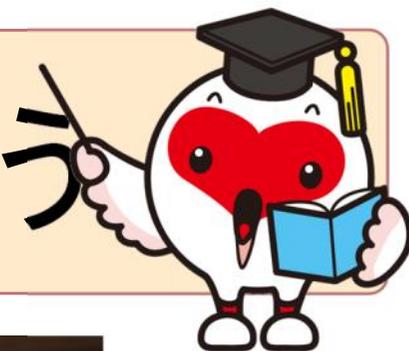
省エネのキーワード!!



全ての人が対策の必要性を理解した上で、

今すぐ取組を開始し、**継続**して取り組みましょう

無駄な照明は消しましょう



にいがたゼロチャレ30

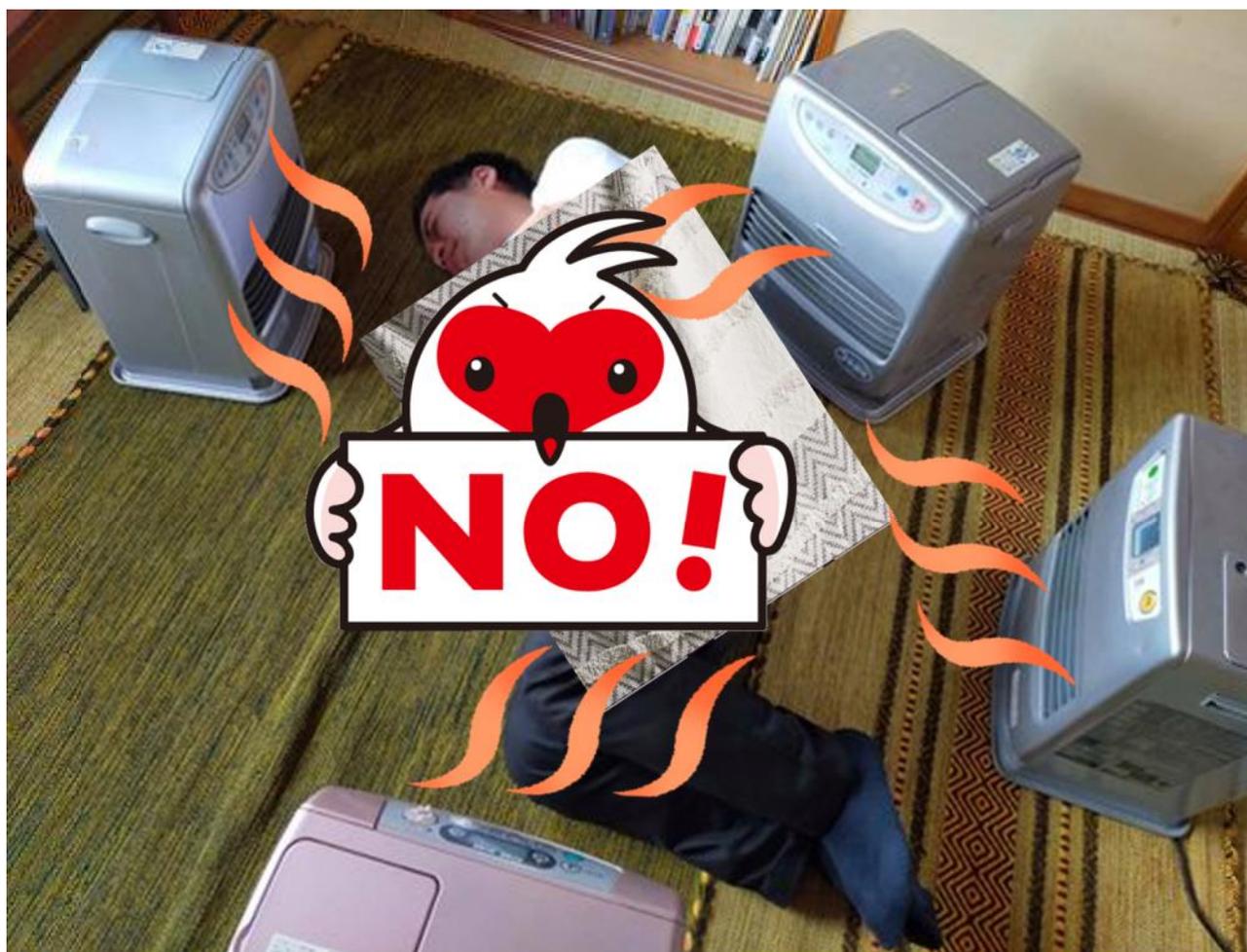
冷暖房の室温調節は **夏は28℃** **冬は20℃** を目安に



室温を測って調整しましょう
(リモコンの設定温度ではないよ)



みんなで使うクールシェア・ウォームシェアを



一人一台の冷暖房使用はやめましょう



冷蔵庫の無駄な開け閉めはやめましょう



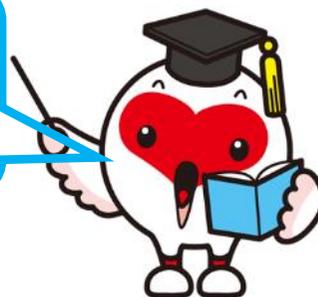
- 食材は定位置に！！
- 開ける前に「何を取り出す？」



主電源やコンセントはOFF！



消費電力の5.1%が待機電力
(H24資源エネルギー庁調査)



にいがたゼロチャレ30 に示されている電気節約の工夫

ポットや炊飯
ジャーの保温を
STOP



LED照明に替える



トイレの
フタは
閉めよう



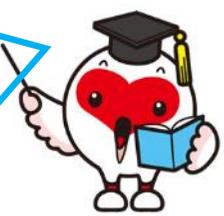
冷蔵庫は
ゆとりをもって
収納



水は、こまめに止めましょう



2度手間にしないことも
大切だよね



にいがたゼロチャレ30に示されている水回りの工夫

お風呂に入るときは間
隔をあけずに入ろう



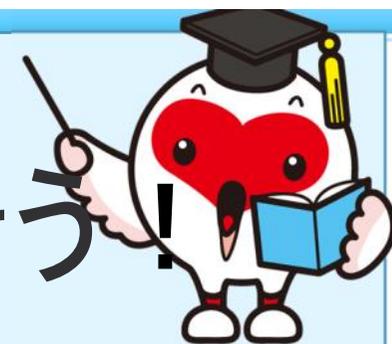
お風呂の残り湯を活用



髪はしっかりタオルドライ



車内の不要な荷物はおろそう!



車の燃費は荷物の
重さに大きく左右

エコドライブとは?



にいがたゼロチャレ30に示されている自動車運行の工夫

ムダなアイドリング
はやめよう

ストップ



減速時は早めに
アクセルを離そう



ふんわりアクセル、
ゆっくりスタート

ふんわり



公共交通機関や
自転車、徒歩で
移動



買いすぎに注意！



食べずにゴミになったら残念

お出かけ前に買うものをメモ

ライフスタイルの工夫



食品ロスを
減らそう



容器包装の
少ないものを



地産地消！
フードマイレージを
考えよう
新潟の旬のものを
買おう



ゴミは分別



マイボトル、
マイエコバッグの使用



サステイナブル
ファッションを意識しよう



買替え・リフォームのキーワード!!



**買替えなど機会があったら確実に取り組むため
いつ頃機会が訪れるかを踏まえて
温暖化対策の必要性だけでなく、
それ以外のシナジー効果も考慮して
無理のない範囲で実施しましょう**

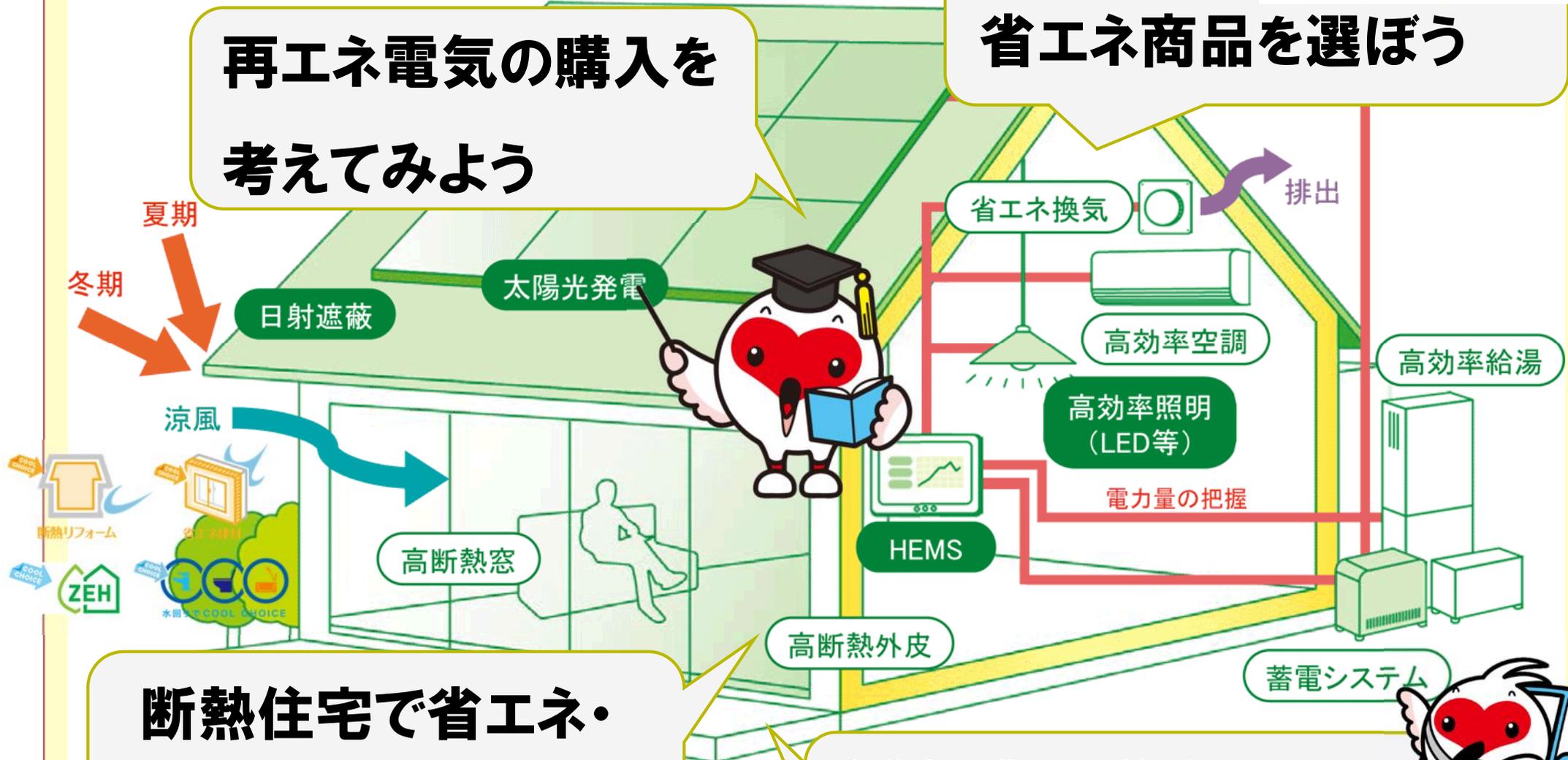
ZEH脱炭素に向けた工夫



家電の買替え時は

省エネ商品を選ぼう

再エネ電気の購入を 考えてみよう



断熱住宅で省エネ・ 快適な住まいを

自動車の購入・買替えには

エコカーを視野に入れよう



断熱リフォームで快適・健康な生活に

リフォームのメリット（5つまで回答）

快適

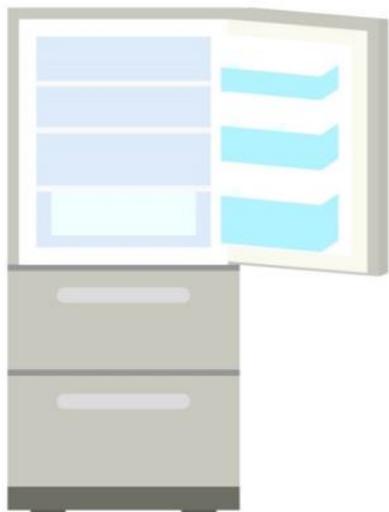
冬が暖かい	74%
夏が涼しい	46%
騒音が気にならない	32%

健康

結露がなくなった	39%
カビが生えなくなった	18%
風邪をひきにくくなった	5%
高血圧が改善した	2%

性能アップでより快適なライフスタイルに

冷蔵庫の平均内容積



410 L → 461 L

テレビの平均画面



35 インチ → 42 インチ

車を買って換えて**安全に**

サポカーの例



衝突被害軽減ブレーキが
止まるをサポート



踏み間違い時の
急発進抑制などをサポート



車線逸脱警報で
はみ出さないをサポート



先進ライトで
危険を早期発見

まとめ（地球温暖化に関すること）

- 地球温暖化（気候変動）は、既に実感できる状況
- 影響を受容できる産業革命から1.5°C以下の上昇を抑えるために、世界中のあらゆる主体で
 - ・ 2025年までにCO2排出量を減少傾向
 - ・ 2030年CO2排出量の大幅な削減
 - ・ 2050年カーボンニュートラル を実現
- そのため、私たちは豊かなくらしを得ると同時に自分事として地球温暖化対策に取り組むことが必要
 - ・ 住宅の高断熱化、省エネ家電・高効率給湯器・エコカーの導入
 - ・ 行動変容による省エネルギーの徹底

ご清聴ありがとうございました



地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (=賢い選択)」



産業廃棄物広域最終処分場
エコパークいずもざき

新潟県地球温暖化防止活動推進センター
〒950-2144 新潟市西区曾和1182番地
TEL:025-264-2144 FAX:025-239-5755
E-mail eco-act@eco-niigata.or.jp